

# おもいやり

— 中央東地区社協だより —

## 第 77 号

発行 中央東地区  
社会福祉協議会  
事務局 鎌ケ谷市東初富  
1 - 10 - 1  
(東初富公民館内)  
電話・FAX 442-5144  
編集 広報啓発委員会

### 令和5年度の活動を振り返って

令和5年度は新型コロナウイルスに関する行動規制が大幅に緩和されたことから、地区社協の活動もコロナ以前に戻りつつあります。本年度のこれまでの活動状況についてご紹介いたします。

重点活動である地域住民との交流のうち、サロン事業(翔友会)は計画通り月1回開催することができました。参加者同士の会話や軽い体操あるいはゲームなどを楽しんでいたっており、以前と変わらない人数の方が参加されています。

また、小学生との交流である五本松小学校での昔あそび(コマ廻し、あやとり、けん玉など)は昨年に続き2年生だけでなく、1年生とも行いました。更に今年は初富小学校の1.2年生とも実施することとなりました。

他では、主に高齢者を対象にした健康・体力維持のための体操教室も予定通り実施できていますが、一方、高齢者施設でのシーツ交換や地域の子供達が楽しみにしていたクリスマス会については残念ながら実施できませんでした。

以上のようにほぼ計画通り活動を実施できるようになってきましたが、中止となった活動についても状況がよくなれば再開していきたいと思っておりますので、今後とも皆様のご協力をお願いします。



中央東地区社協の活動範囲  
鎌ケ谷東第一区自治会・東武鎌ケ谷自治会・南初富連合自治会の地域

## ❖ 合同研修会報告 ❖

## 『フードバンクを知ってもったいないを無くそう!』



12月12日(火)に東初富公民館ふれあいホールにて地区社協運営委員だけでなく中央東地域の単位自治会会長、民生委員、地区ふれあい委員、各地区援護グループメンバーの合同による研修会を開きました。参加者は60名。講師は「フードバンクちば」代表の菊池 謙氏です。

フードバンクは一般には、食品ロス削減を目的として安全に食べられるのに包装破損や過剰在庫、印字ミス、賞味期限が迫った、等の理由で流通から撤収せざるを得ない食品を企業等から寄贈を受け、必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する事業です。

「フードバンクちば」は2011年に生活保護支援事業からスタートし、翌年にフードバンク事業に参入しました。従って活動の中心は市民が対象で家庭からの余剰食品の収集・寄贈であり、企業からの食品寄贈の約2倍になります。家庭で余った食品を、市町村社会福祉協議会、中核地域生活支援センター、市町村生活困窮者自立相談支援機関等の協力を得てまとめ、地域の福祉団体や施設に寄贈しています。地域住民に近い位置付けで活動を続けています。

最後に「家庭でのもったいないをありがとうへ」の掛け声で終了しました。まさに同感です。鎌ヶ谷市社会福祉協議会でもフードバンク事業としての活動があり、皆様のご協力をお願いしています。



## フードドライブ日程

例年1月、5月、9月に行っています。

※賞味期限が明記されかつ2ヶ月以上あるものなどの注意事項がありますので、詳細については下記にお問い合わせ下さい。



## 受付窓口

鎌ヶ谷市社会福祉協議会

☎047-444-2231

## ❖ ボランティア育成委員会 ❖

## 『青少年福祉教育活動』 年賀状書き

従来東初富公民館で実施していた年賀状書きは、今年度から初富小学校・五本松小学校6年生の皆さんが授業の一環としてまた第五中学校は福祉委員が取り組み、例年以上に沢山の年賀状が完成し多くの高齢者の皆さんにお届けできました。

新年の始まりに地区社協事務所に沢山の礼はがきが届き、それぞれ学校を通して児童の皆さんにお渡ししました。

ボランティア活動を始めるきっかけとなり福祉に興味を持って頂ける事を願っています。





## ✿サロン部会✿ サロン翔友会

12月14日(木) コロナウィルスも大分落ち着いてきているなかで、サロン会場には38名の参加者で、新しく男性3名の参加もありました。正月飾りを作ろうと牛乳パックの中にオアシスを入れて門松風に造花を刺し男性もすぐに皆様に溶け込み、見事な正月飾りとなり、隣どうして見比べながら笑顔は早くも正月気分となりました。

また、終了時間までは少し時間があり、移動交番の警察署の方にオレオレ詐欺のお話をさせて頂きました。暮れの忙しい時期だからこそ気を引き締めて、あやしい電話だと思ったら知り合い又は家族に電話をすぐにかけてみるのが大事ですと話して下さいました。

『明日は我が身かもしれない!!』

※4月11日(木) 10:00~サロン翔友会開催



## ✿ボランティア育成委員会✿

### おじいちゃん・おばあちゃんありがとう『昔あそびを通してのふれあい交流』

学校は、知識を学ぶ場でもありますが、合せて豊かな人づくりの場でもあります。

私たち中央東地区社会福祉協議会は、五本松小学校、初富小学校と認識を共有して課外授業で高齢者と児童が昔あそびを通して福祉教育を進めることにしました。

先生方は参加したおじいちゃん・おばあちゃんに対し挨拶礼儀の大切さを重んじていろいろ教えていました。

昔あそびに参加したのは無邪気さが残る1・2年生でしたが、普段あまり関わりのない高齢者との昔あそびは、ふれあいから生まれる肌感覚について言葉で表すことができない何かを学びとったものと思います。

子どもは親にとって宝物ですが、少子高齢化社会において国にとっても宝です。私たち大人は子どもにもっと感心をもち親が安心して子育てできる環境づくりを考えたいものです。



## ✿在宅福祉委員会✿ 介護予防教室

今回は年の瀬も近い12月19日(火)23名の参加者のもとで開催しました。

講師は健康運動指導士の酒井麻千子先生にお願いし、軽いBGMを背景に恒例のサラップの芯棒を使った体操。椅子に座って手の先から足の先までを軽く擦ったりたたいたり。次に椅子から立ち上がって手足の屈伸運動。足腰を十分に伸ばす運動で体操は終了しました。

その後、市の健康増進課の栄養士さんによる「三食規則正しく」「多様食をバランス良く」を目安にとの講習を受け、事前に調理してもらったミニ懐石料理を美味しくいただき、終了しました。

※4月16日(火) 9:30~ウォーキング講習



## ❖ ふれあい交流委員会

## 地域高齢者とのバス交流

10月5日(木)朝からの青空の中、コロナ禍でしばらく中止となっていたバス交流会が復活しました。『成田さくらの山』『航空科学博物館』等を見学し、両者ともに成田空港への飛行機発着便が大迫力で見られる観光スポットです。航空科学博物館は、成田空港の隣(芝山町岩山)にあり、日本最初の航空専門の博物館です。巨大な飛行機の模型、ジャンボジェットのエンジンの展示に圧倒されました。コックピットの見学やフライトシミュレーター体験(有料)もできます。3階の展望台からは、成田空港を離着陸する飛行機が迫力あるエンジン音とともに間近に見えます。広い庭に数多く並んでいる現物の飛行機にも目を見張りました。昼食は展望レストランで離着陸する飛行機を眺めながらゆっくりと楽しむことができました。『空の駅風和里しばやま』でお土産を買って帰路へ。今年度はサロン翔友会の方々にお声をかけ、25名の参加者でバスの中で『ゆったり、ほっこり』を満喫したバス交流会でした。



## ❖ 事務局から お知らせ

🌿 11月9日(木) 🌿

『鎌ヶ谷車いす点検整備』の方々に点検整備をして頂きました。地区社協事務所に無料貸し出しを行っています。



🌿 12月16日(土) 🌿

ふれあい交流委員会で今年度2回目の発電機点検・始動を行い、災害時安全に使えるように備えています。



🌿 善意の寄付 🌿

鎌ヶ谷シニアテニスクラブ様  
テニスボール

介護予防教室等で参加者の皆さんに配布し、ご自宅でも体操が出来るように活用させて頂いています。以前から何度もご寄付頂きありがとうございます。

## 【編集後記】

新しい年が始まりました。コロナ感染症も落ち着きを取り戻しつつ当地区を楽しく活発な社会福祉活動ができ豊かな生活を送ることができる、「自治地区」にしたいと思います。皆様のご活躍ご協力をお願いします。

## 【中央東地区社協パート職員募集】

業務：一般事務(福祉事業に関する企画、関連団体との連絡調整等)

条件：福祉に理解がある方、車の運転、パソコン操作ができる方

賃金：時給 1,110 円

対象：60 歳までの方

日時：毎週(火)～(土)のうち週 3 日で各 9 時～16 時(休憩 1 時間)

場所：中央東地区社会福祉協議会 (東初富公民館内)

お問い合わせ先：鎌ヶ谷市社会福祉協議会 電話 047-444-2231

(面接あり・事前の施設見学あり)